



平成 29 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ー ブ ッ ク  
 イ ニ シ ア テ ィ ブ ジ ャ パ ン  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 出 斉  
 (コード番号:3658 東証第一部)  
 問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 コ ー ポ レ ー ト 本 部 長 辻 靖  
 (TEL. 03-3518-9544)

### ヤフー株式会社との電子書籍ストア運営の業務受託に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月 28 日開催の取締役会において、以下の通り、ヤフー株式会社(以下、ヤフー)との間で、電子書籍ストア運営に関し、業務委託契約の締結(以下、本業務受託)を決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業務受託の理由

平成 28 年 6 月 9 日付でヤフーと締結した資本業務提携契約に基づき、当社およびヤフーは、安定的な資本関係をベースに、両社が保有するアセット、知見、ノウハウを持ち寄り、電子コミック事業での国内シェア No.1 を目指し、業務提携を進めております。

今回、ヤフーが運営する電子書籍ストア「Yahoo!ブックストア」のストア運営業務を当社が受託することにより、両社が運営する電子書籍事業における、マーケティング業務、システム開発、出版社との取引業務等でのヤフーとの連携を強化し、スピード感を持って更なる成長を目指します。

#### 2. 業務受託の内容

ヤフーからの委託に基づき、ヤフーが運営する「Yahoo!ブックストア」のストア運営業務を当社が受託します。「Yahoo!ブックストア」の販売促進に向けた施策の企画・立案を当社が受け持つ他、ウェブページ等の編集・制作、ならびに出版社との取引に関する業務等を担当します。

#### 3. 業務委託先の相手方の概要

(1) 名 称	ヤフー株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区紀尾井町1番3号
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 宮坂 学
(4) 事 業 内 容	インターネット上の広告事業 イーコマース事業 会員サービス事業 その他事業
(5) 資 本 金 (平成 28 年 12 月 末)	8,395 百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成8年1月 31 日

(7) 大株主及び持株比率 (平成28年9月末)	ソフトバンクグループ株式会社	36.4%		
	YAHOO INC.	35.6%		
(8) 当社との関係	資本関係	当該会社は、当社の議決権を44.57%所有しております。		
	人的関係	当社取締役4名は当該会社の従業員であり、監査役1名は当該会社の取締役(常勤監査等委員)であります。また、当社は当該会社より社員の出向を受入れております。		
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。		
	関連当事者への 該当状況	当該会社は、当社の親会社であります。		
(9)	最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態(IFRS)			
	決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
	親会社の所有者に帰属する持分	619,682百万円	726,002百万円	844,165百万円
	資産合計	849,987百万円	1,007,602百万円	1,342,799百万円
	1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	108.83円	127.54円	148.29円
	売上高	408,514百万円	428,487百万円	652,327百万円
	営業利益	196,437百万円	197,212百万円	224,997百万円
	親会社の所有者に帰属する当期利益	128,605百万円	133,051百万円	171,617百万円
	基本的1株当たり当期利益(円)	22.43円	23.37円	30.15円
	1株当たり配当金(円)	4.43円	8.86円	8.86円

#### 4. 日程

- (1) 取締役会 平成29年3月28日
- (2) 契約締結 平成29年3月31日(予定)
- (3) 業務開始予定日 平成29年4月1日(予定)

#### 5. 今後の見通し

今後の業績に与える影響につきましては、本業務受託を反映して平成29年4月に公表予定の平成30年3月期業績予想に織り込んでまいります。

#### 6. 支配株主との取引等に関する事項

ヤフーは当社の支配株主であり、本業務受託は支配株主との取引に該当します。

当社が平成29年3月28日付で開示しているコーポレートガバナンス報告書では、「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」として、支配株主との取引条件については、他の会社と取引を行う場合と同様に契約条件や市場価格等を鑑みながら決定し、少数株主の利益を害することのないよう適切に対応することとしております。

当社は、本業務受託の公正性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置として、ヤフーとの間で平成28年6月9日付で締結した資本業務提携契約において、資本業務提携後も、当社が上場企業として少数株主の利益に配慮することについてあらかじめ合意を取り交わした上で協議を進めております。さらに、本業務受託の決議においては、利益相反を回避するため、利益相反の恐れがある田中祐介取締役(ヤフーの執行役員パーソナルサービスカンパニー長を兼務)を除いて審議および決議を行っております。

当社は、支配株主との間に利害関係を有しない独立役員である社外監査役より、平成29年3月28日付で、本業務受託の内容および交渉経緯ならびに社内協議の状況等を検討した結果、(1)本業務受託は、ヤフーとの業務提携方針に沿った内容であり、企業価値の向上を実現しようとするものとして合理的であると考えられ、本業務

受託の目的は正当であること、(2)本業務受託に至る過程において、利益相反の恐れがある田中祐介取締役を除いて審議および決議が行うこととしていること、また、支配株主であるヤフーによる影響力の行使を窺わせる事実が認められないことから、交渉過程および意思決定に係る手続きは公正なものと認められること、(3)契約内容および契約条件の妥当性のいずれにおいても、支配株主を収益上有利に扱う事情が認められないことから、本業務委託契約の締結に関する当社の決定が、当社の少数株主にとって不利益なものとは認められないと判断される旨の意見を得ております。

以 上